

■村田 玲音

明治学院大学学長(任期:2020年4月1日~2024年3月31日)、明治学院大学名誉教授。1975年東京大学理学部数学科卒業、1982年東京都立大学理学研究科数学専攻博士課程を修了、1990年に理学博士。1982年明治学院大学専任講師に就任、1991年同教授。経済学部長、入試担当副学長を歴任し2020年より学長を務める。専門は数学(解析的整数論)で、剰余指数・位数の分布が主な研究テーマである。

■山中 つかさ

立命館大学生命科学部教授。2011年慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科博士課程修了。博士(政策・メディア)。立命館大学生命科学部准教授を経て2018年より現職。専門は応用言語学、言語哲学(プラグマティズム)、英語教育政策。著書に『プラグマティズム言語学序説:意味の構築とその発生』(共著、ひつじ書房)、『プロジェクト発信型英語プログラム:自分軸を鍛える「教えない」教育』(共著、北大路書房)などがある。

■高尾 俊介

甲南女子大学文学部准教授。2004年筑波大学第二学群比較化学類卒業。2008年情報科学芸術大学院大学[IAMAS]修了。修士(メディア表現)。専門はジェネラティブアート。2022年よりジェネラティブアート振興財団を設立、代表理事を務める。表現のためのプログラミング手法クリエイティブコーディングの実践と普及振興活動に取り組んでいる。

■山下 香

甲南女子大学文学部准教授。専門は建築計画・まちづくり。2002年英国立グラスゴー大学建築学卒業、2004年フランス・パリ建築学ラブレレット校修了(Architecte D.P.L.G.)、2013年京都大学大学院工学研究科建築学専攻単位取得退学。建築・まちづくり事務所状況設計室代表(一級建築士)。2015年流通科学大学人間社会学部特任准教授を経て現職。地域資源を活用したコミュニティ形成に関する研究、おかんアート(婦人の手芸作品)に関する研究、建築物の修景に関する研究に取り組んでいる。

■松本 章代

東北学院大学情報処理センター長、情報学部教授。静岡大学大学院理工学研究科システム科学専攻博士後期課程修了。博士(情報学)。東京工業高等専門学校情報工学科助手、青山学院大学理工学部情報テクノロジー学科助手・助教を経て、2010年東北学院大学教養学部情報科学科講師、2015年同准教授、2022年同教授。2023年より現職。プログラミング教育、自然言語処理等に興味を持つ。

■前田 吉広

福山大学大学教育センター講師。2001年筑波大学芸術専門学群卒業後、富士写真フイルム株式会社にてデザイナーとして勤務。2007年Swinburne University of Technology(豪州)にて修士号取得(Master of Entrepreneurship and Innovation)。ブランドコンサルティング会社等での勤務を経て現職。主にキャリア教育、インターンシップ科目を担当。国家資格キャリアコンサルタント、GCDF-Japanキャリアカウンセラー。キャリアデザインの可視化に関する研究・教育に取り組んでいる。

■三田 薫

実践女子大学短期大学部英語コミュニケーション学科主任・教授。短期大学部言語文化教育研究センター長。1983年筑波大学第一学群人文学類卒業。1985年筑波大学大学院修士課程教育研究科修了。1995年獨協大学大学院博士後期課程外国語学研究科単位取得満期退学。1998年実践女子短期大学英文学専任講師。2001年実践女子短期大学英語コミュニケーション学科助教授。2008年より同教授。

■及川麻衣子

山野美容芸術短期大学美容総合学科准教授。山野美容芸術短期大学卒業、日本福祉大学大学院社会福祉学研究所社会福祉学専攻修士課程修了。青山学院大学ジェントロジー研究所客員研究員。美容技術、美容福祉やジェントロジーの研究・教育に取り組んでいる。

■衛藤 大青

別府大学短期大学部准教授。日本大学生物資源科学研究科応用生命科学専攻博士前期課程修了、修士(生物資源科学)。2017年別府大学短期大学部食物栄養科准教授。

■後藤 善友

別府大学短期大学部副学長、別府大学・別府大学短期大学部メディア教育・研究センター長、別府大学短期大学部教授、大分大学客員教授。大分大学工学研究科博士後期課程単位取得退学、博士(工学)。2016年別府大学短期大学部初等教育科教授、2019年別府大学・別府大学短期大学部メディア教育・研究センター長、2023年より別府大学短期大学部副学長。

■江藤 ひろし

九州工業大学大学院情報工学研究科助教。2011年九州工業大学情報工学部卒業。2013年九州工業大学大学院情報工学府博士前期課程修了。2015年日本学術振興会特別研究員(DC2)。2016年九州工業大学大学院

情報工学府博士後期課程修了。博士(情報工学)。2016年日本学術振興会特別研究員(PD)。2016年九州大学大学院経済学研究院助教。2021年東北大学大学院情報科学研究科特任助教。2022年より現職。2022年より数理・DS・AI教育推進室員。

■藤本 晶子

九州工業大学大学院情報工学研究科准教授。2005年九州大学理学部卒業。2007年九州大学大学院理学府地球惑星科学専攻修士課程修了。2010年九州大学大学院理学府地球惑星科学専攻博士後期課程修了。博士(理学)。2010年宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所宇宙航空プロジェクト研究員。2015年九州大学国際宇宙天気科学・教育センター学術研究員。2017年4月日本学術振興会特別研究員RPD(所属:九州大学国際宇宙天気科学・教育センター)。2018年九州工業大学助教。2020年革新的宇宙利用実証ラボラトリー併任。2022年より現職。2024年4月より数理・DS・AI教育推進室長。

■宮野 英次

九州工業大学大学院情報工学研究科教授。1991年九州大学工学部卒業。1993年九州大学工学研究科修士課程修了。1995年九州大学工学研究科博士後期課程修了。博士(工学)。1995年九州大学工学部助手。1998年九州芸術工科大学講師。2001年九州工業大学助教。2013年より現職。2019年1月~2022年3月高度データサイエンティスト育成室長。2022年9月~2024年3月数理・DS・AI教育推進室長。

■齊藤 剛史

九州工業大学大学院情報工学研究科教授。1999年豊橋技術科学大学工学部卒業。2001年豊橋技術科学大学工学研究科修士課程修了。2004年豊橋技術科学大学工学研究科博士後期課程修了。博士(工学)。2004年鳥取大学工学部助手。2007年同大学助教。2010年九州工業大学准教授。2021年より現職。2022年より数理・DS・AI教育推進室員。2023年6月より九州工業大学データサイエンス・AI研究センター長。

■浦田 淳司

筑波大学システム情報系准教授。2015年東京大学大学院工学系研究科博士課程修了。2016年より神戸大学大学院工学研究科特命助教。2018年より東京大学大学院工学系研究科助教・講師を経て、2023年より現職。主な研究テーマは行動科学、都市交通計画、非定常行動システムマネジメント。

■巖 先彌

筑波大学システム情報系准教授。2018年筑波大学大学院システム情報工学研究科博士後期課程修了。2018年より豊田都市交通研究所研究員、2019年より東京大学空間情報科学研究センター特任研究員、2021年より筑波大学システム情報系助教を経て、2023年より現職。研究分野は都市解析、空間情報科学、土地利用計画、ビッグデータ解析。

■川島 宏一

筑波大学システム情報系教授。2010年筑波大学大学院システム情報工学研究科博士後期課程修了。1984年より国土交通省、1998年より世界銀行、2006年より佐賀県CIO、2012年より公共イノベーション代表取締役。国連公共サービス賞を日本初受賞。専門はデータ共有による公共価値の創出。

■鈴木 貴

大阪大学数理・データ科学教育研究センター副センター長。1953年生まれ。理学博士(東京大学)。専門は解析学・非線形偏微分方程式論、数理科学・数理医学。大阪大学理学研究科教授、基礎工学研究科教授を経て、2017年より数理・データ科学教育研究センター(MMDS)特任教授。数理・データサイエンス・AI教育の構築と実践に携わる。

■清木 康

武蔵野大学データサイエンス学部長、データサイエンス研究科長、アジアAI研究所所長。2011~2021年、慶應義塾大学大学院GESL(グローバル環境システムリーダープログラム)コーディネータ、5D-World Map System Creator, Information Modelling and Knowledge Bases (IOS PRESS) Editor in Chief (2002-current)。情報処理学会フェロー、電子情報通信学会フェロー。1983年、慶應義塾大学大学院工学研究科博士課程修了。工学博士。1984~1996年、筑波大学講師・助教授。その間、1991~1992年、カリフォルニア大学アーバイン校客員研究員。1998~2021年、慶應義塾大学環境情報学部教授。その間、2012~2016年、Adjunct Professor, University of Jyväskylä, Department of the Mathematical Information Technology, Finland。2015~2017年、慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科委員長。2016~2018年、日本データベース学会会長。2018年情報処理学会コンピュータサイエンス領域功績賞、2021年情報処理学会功績賞。2021~現在、武蔵野大学。

■熊谷多加史

武蔵野大学研究支援部。1979年、慶應義塾大学工学部電気工学科卒。1979年~2016年、株式会社日立製作所。主にコンピュータ、ネットワーク製品の開発業務に従事。その間、1989年~2003年、慶應義塾大学環境情報学部非常勤講師。2004年~2014年アラクサラネットワーク株式会社出向。2017年~現在、武蔵野大学。データサイエンス学部、研究科(修士課程・博士後期課程)、アジアAI研究所の設置、運営に従事。

*本欄はお書きいただいた資料からできるだけ統一し、掲載しました。